

## 「国際都市おおた」推進の取組について

国際都市おおた大使（愛称：来一る大田区大使）や国際交流員（CIR）は、国際都市おおたの施策を推進するため、様々な場面で活躍している。

### 1 国際都市おおた大使交流会の開催

大使同士の親睦を深め、今後の活動に対する意欲醸成を図ることを目的として、交流会を開催した。

当日は、大田観光協会職員による観光スポットの紹介の後、日本の代表的なサブカルチャーであるマンガ作り体験や、羽田イノベーションシティ周辺を散策し、交流を深めた。

参加した大使からは、「区の魅力をあらためて知ることができた」「マンガ作りはとても難しかったが、貴重な機会で楽しかった」など、今後の交流に期待の声があがっていた。

(1) 実施日時 令和4年11月26日（土）13時30分から16時30分まで

(2) 参加人数 11名



「国際都市おおた大使交流会」当日の様子

### 2 大森第四小学校「国際理解教育」への参加

小学校で実施されている国際理解教育に大使が招かれ、児童との交流を行った。

当日は、児童が区の魅力を、大使が自分の出身国や地域の特徴、文化等を伝え、感想を述べあった。

参加した大使からは、「児童の皆さんが熱心に外国の文化を知ろうとしてくれて嬉しかった」、「国際教育に貢献することが出来て良かった」などの感想が寄せられた。

(1) 実施日時 令和4年12月10日（土）10時15分から11時50分まで

(2) 参加人数 12名



大森第四小学校「国際理解教育」当日の様子

### 3 「18色の国際都市事業」への協力

平成25年度からスタートした「18色の国際都市事業」において、国際交流員が各特別出張所の取組に参加し、異文化理解の促進や「国際都市おおた」の推進に向けた区民意識の醸成に貢献している。

代表的な取り組みは以下のとおり。

#### (1) 矢口特別出張所「災害ボランティアセンター体験会」

災害時に被災者を助ける「災害ボランティア」についての講義を受講し、あわせて災害ボランティアの活動を体験するなど、災害時の対応について区民とともに学んだ。

実施日時 令和4年10月16日(日)・10月22日(土) 13時30分から15時30分まで

参加区民 39名

#### (2) 千束特別出張所「手作り教室」

異文化交流機会の提供として、千束地区在住・在学の小学校3～6年生に母国のクリスマス文化について紹介し、ツリーの作製を行うなどの交流を図った。

実施日時 令和4年12月4日(日) 9時から12時まで

参加児童 45名



「災害ボランティアセンター体験会」の様子



「手作り教室」で作成したクリスマスの飾り

### 4 英語力向上委員会への参画

庁内に設置している「大田区職員英語力向上委員会」において、国際交流員が講師となり、区の職員を対象に英語指導を行っている。

#### (1) 大田区職員研修「英会話実践研修(初級)」(第1部)

英語による挨拶や日常業務で使えるフレーズ、庁舎案内、カウンター対応等に使う英会話を指導した。

実施日時 令和4年11月25日(金) 13時30分から17時15分まで

参加職員 22名

#### (2) 大田区職員研修「英会話実践研修(初級)」(第2部)

ロールプレイ等を通して対応の実践を行い、国際交流員がアドバイス及びサポートを行う。

実施日時 令和5年2月17日(金) 13時30分から17時15分まで

参加職員 22名



「英会話実践研修(初級)」(第1部) 当日の様子